

令和6年度 音楽科 授業改善推進プラン

大田区立安方中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・ICT 機器やタブレット端末を効果的に活用することにより、視覚的にわかりやすい授業を組み立てることができた。
- ・音楽室の環境を整備し、落ち着いて学習活動に臨ませることができた。

(2) 課題

- ・他者と意見交換をする際にワークシートやタブレットなどを活用して文字に起こさせたり、自分の思いを整理するためのヒントを与えたりすることによって思考力・判断力・表現力がより向上する授業改善を図る。
- ・タブレット端末をより効果的に活用し、主体的に学習に取り組める授業改善を図る。

2 授業改善のポイント（観点別）

(1) 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・学習内容を自ら振り返り、工夫してまとめることで、知識の定着を図る。 ・自分の技能について書き出したり、他者に述べたりすることにより、自分の技能のよさや課題を明確にし、技能の向上を図る。	・知識や技能を得たり活かしたりしながら、歌唱活動を創意工夫して取り組めるように、ワークシートや発問の工夫を行う。 ・生徒自らが考えたり、工夫したり感じたりする機会を学習活動の中により多く取り入れる。	・振り返りシートを活用し、成果や課題を記録することで、自分が成長させたいポイントを明確にし、主体的に学習活動に取り組むことができるようにする。 ・課題を視覚的に示すなど、何をすればよいのかを具体的に指示する。

(2) 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・学習内容を自ら振り返り、工夫してまとめることで、知識の定着を図る。 ・自分の技能について書き出したり、他者に述べたりすることにより、自分の技能のよさや課題を明確にし、技能の向上を図る。	・知識や技能を得たり活かしたりしながら、歌唱活動を創意工夫して取り組めるように、ワークシートや発問の工夫を行う。 ・生徒自らが考えたり、工夫したり感じたりする機会を学習活動の中により多く取り入れる。	・振り返りシートを活用し、成果や課題を記録することで、自分が成長させたいポイントを明確にし、主体的に学習活動に取り組むことができるようにする。 ・課題を視覚的に示すなど、何をすればよいのかを具体的に指示する。

(3) 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・学習内容を自ら振り返り、工夫してまとめることで、知識の定着を図る。 ・自分の技能について書き出したり、他者に述べたりすることにより、自分の技能のよさや課題を明確にし、技能の向上を図る。	・知識や技能を得たり活かしたりしながら、歌唱活動を創意工夫して取り組めるように、ワークシートや発問の工夫を行って行う。 ・生徒自らが考えたり、工夫したり感じたりする機会を学習活動の中により多く取り入れる。	・振り返りシートを活用し、成果や課題を記録することで、自分が成長させたいポイントを明確にし、主体的に学習活動に取り組むことができるようにする。 ・課題を視覚的に示すなど、何をすればよいのかを具体的に指示する。

